

保護者等からの児童発達支援評価表 集計結果公表

事業所名:COCHIプラス

保護者等数(児童数) 18 回収数 12

記入年月日:令和4年3月18日

環境・体制整備		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わか らない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
		1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14				・広々としたスペースで活動が出来ており、とても良い環境だと感じる。 ・十分に確保されている。 ・余分なものがなく、スッキリしている印象です。活動しやすいと思う。	・活動室を広く確保し、死角がなく、全フロアをバリアフリーにしています。職員の目の届く範囲で、子どもたちが伸び伸びと活動ができるよう、環境設定に配慮しています。
		2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	2			・専門の方が増えるともっ良いと思う。 ・言葉に特化した訓練なども少しずつ取り入れてもらえたらと思う(ST以外でも)。	・4月より新たに作業療法士も在籍となるため、さらに専門性を高めたアセスメント・支援を行っていきます。 また、4月より療育拠点施設からの支援により、言語聴覚士の定期的なフォローも予定されています。
		3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ i になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14				・靴置きや、荷物置き、タオルの場所など好きなイラストを用いてわかりやすい工夫をされている所が良いと思う。 ・扉が色分けされていたり、イラストが使われていたりしてとてもわかりやすいと思う。 ・スケジュールが文字化されているので、子どもにわかりやすく、為になっていると思う。	・室内はすべてバリアフリー構造となっております。 ・室内の掲示物を減らし、反対に個々のスケジュールボード等は好きなキャラクターを用いることで、注視できる様、お子さまに合わせた対応をおこなっています。 ・また、個別課題に取り組む際にはパーテーションなどで空間を構造化しています。
		4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14				・勉強道具やおもちゃが清潔で、とても心地よく過ごせる環境だと思う。 ・広々としている。	・始業前、終業時の清掃・消毒を徹底しています。また、午前、午後で使用した教材、絵本、おもちゃなどはその都度消毒を徹底し、安全に安心してお子様たちが使用できるように努めています。 ・常時空気清浄機をつけ、冬場は加湿器を設置し快適な環境で活動に取り組めるよう配慮しています。

適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ ii が作成されているか	14				・目標・支援の優先順位も記載があるので、より分かりやすい計画表で見やすい。	・保護者様からの要望や、現状での課題を踏まえ優先順位を決めながら支援計画書を作成しています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12			1		・児童発達管理責任者と担当職員でアセスメントを行い作成しています。提供すべき支援の項目については、どの部分での支援であるか明確に分かるように明記し、作成後は、職員全員で会議を行い、具体的に統一した支援が行えるように努めています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14					・具体的目標、支援の内容を「毎日のねらい」として設定し、職員全体で周知できるようにしています。 ・年長向けの就学支援に関しては特化したプログラムも準備しており、就学に向けた支援を行っています。
	8	活動プログラム※ iii が固定化しないよう工夫されているか	12			1	・毎日違う活動プログラムを取り入れられており、とても工夫されていると思う。 ・毎回様々なプログラムを考えてくださると思う。 ・より日常生活に特化したもの(歯磨き・傘の使用など)もあればと思います。 ・活動表を見て、こちらも「今日はなにかな？」と楽しみにしています。	・前月に職員全員で活動内容について会議を行い、活動プログラムを組んでいます。 ・あえて曜日固定での活動内容にはせず、6つの活動内容を体験できるようなスケジュールを立てています。 ・日常生活に必要なスキルについても、今後更に療育内容に取り入れて行きます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7				6	・現在、新型コロナ感染が拡大しており、地域の子ども達との交流は図れていない。新型コロナ感染が縮小傾向になれば、地域の子どもとの交流の場作りにも取り組んでいきます。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14				・とても丁寧で分かりやすく説明して頂いた。	・契約時に説明を行っております。 ・利用者負担の変更等や活動費の徴収がある場合には随時書面にてお伝えする予定にしています。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	14					・個別支援計画書につきましては、初回利用時に、保護者さまとともに書面上で確認を行いながら説明を行っております。

12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※iv等)が行われているか	11	1		1	・自宅での様子や心配事など、丁寧にヒアリングとアドバイスをいただいている。 ・子どもに対してのほめ方や言い方をとても丁寧に説明してくれた。 ・都度アドバイスは頂いている。ペアレントトレーニングなどもぜひ受けたい。	・午後の部で親子療育を行っております。 ・個別面談や送迎時のフィードバックの際には、お子さまのご様子を詳しくお伝えし、対応などのアドバイスを伝えられるように心がけています。 ・ペアレントトレーニングについては、職員全員で勉強会や研修会を通しさらに知識や技術を深め、取り入れていきます。
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14				・とても熱心にご説明いただき、課題に取り組みやすいようご配慮いただいていると思う。 ・先生方とはいつも情報を共有できていると感じるし、とても心強く感じている。 ・絵カードや学習時に使用されている教材の作り方講座があればと思う。 ・いつも様子を教えてもらえるので、安心して預けられている。	・連絡帳の他、電話や可能であれば月に1回程度保護者様に当事業所に来所していただき、振り返りの機会を設けています。 ・教材等については、ご家族から好評を得ており、お問い合わせも多いため、今後、教材作り講座等も検討していきます。
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13			1		・半年に1回個別面談を行い、現在取り組んでいる療育内容の確認をし、成長している部分、課題の部分の保護者とともに考える機会を設けています。
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	3		7	・ぜひ保護者会を開催してほしい。相談会等もあれば嬉しい。	・令和3年4月開所であり、今年3月に保護者会を予定しておりました。現在新型コロナウイルス感染が拡大しているため、時期を再度検討し、来年度に開催していく予定です。
16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14				・LINEなどで連絡したときに、すぐに対応してくれる。	・ご契約時に相談や申し出窓口(方法)についてはご案内しています。お子さまや保護者様からのご相談やお申し入れ時は、職員間での報告・連絡・相談をできる限り迅速に行い、適切に対応するように努めます。

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	1				・お子さまに対しては短く具体的な指示を行うよう心掛けています。また、絵カードやジェスチャーなど視覚的補助教材も取り入れ、お子さま一人ひとりにとってわかりやすい伝達方法を考えていきます。 ・保護者様に対しては、変更時等は必ず記録を行って、伝達方法の工夫を行っています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13	1			・InstagramやHPを拝見している。動画などがあれば、よりわかりやすいと思う。	・毎月1回「プラスたより」を利用児童ご家庭に配布し、活動の様子などをお知らせしています。また、療育の「可視化」を目的に、Instagramやブログ等でも発信し、保護者の皆様にも、安心して療育に通うことができるように努めています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	14					・個人情報は鍵付き書庫にて管理しています。不要となった書類に関しては、シュレッダーでの処分を行い、個人情報の取り扱いには細心の注意を払っております。 ・HPやInstagram、たより等に掲載時は、保護者の同意を確認し、個人が特定されないよう十分に配慮しています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	10			4	・先月の地震の際にも安否の確認連絡や何か協力できることはないかなどのお心遣いを頂き、大変嬉しかった。	・各種マニュアルの周知・説明について努めます。 ・今後は防災訓練の一環としてメール配信システムを活用した緊急時の連絡訓練を実施することも検討しています。 ・避難訓練を行ったり、防災に関する外部研修がある際は職員が参加します。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	1		4		・年に2回、療育プログラムの中に、災害・火災・地震訓練を行っています。また、非常時袋の見直しや避難場所の確認、連絡先の確認など定期的に行うことで、万が一の災害時に備えています。

満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	12				・行きたくない様子も一度もないので、楽しみにしているのだと思う。 ・行く時に渋ったりもするが、行くと楽しいようで活動も参加できていて嬉しい。 ・最近保育園は行くのを嫌がるが、療育は楽しそうにすぐに行く。 ・嫌がったりすることはない。流れに沿って取り組んでいる。	・お子さまたちが安心して楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます。 ・職員一人ひとりの専門性を更に高め、支援の質の向上を図ります。 ・今後ともお子さま一人ひとりの個性を十分に理解し、ご家族の思いに寄り添いながらその子がその子らしく成長していけるような手立てを一緒に考えていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	14				・本人が楽しんで積極的に取り組めるよう、ご支援頂いている。 ・事業所の方々の皆さんがとても丁寧に支援してくださり、とても満足している。 ・通いだしてあまり月日は経っていないが、子どもや保護者に対して親身になって相談や話を聞いてくれる。 ・乳児がいるので、自宅まで送迎してもらえ助かっている。 ・保育所等訪問も、遠方から来ていただき感謝している。 ・COCHIプラスさんとの出会いに感謝しています。	

※ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目指します。

.....

(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。